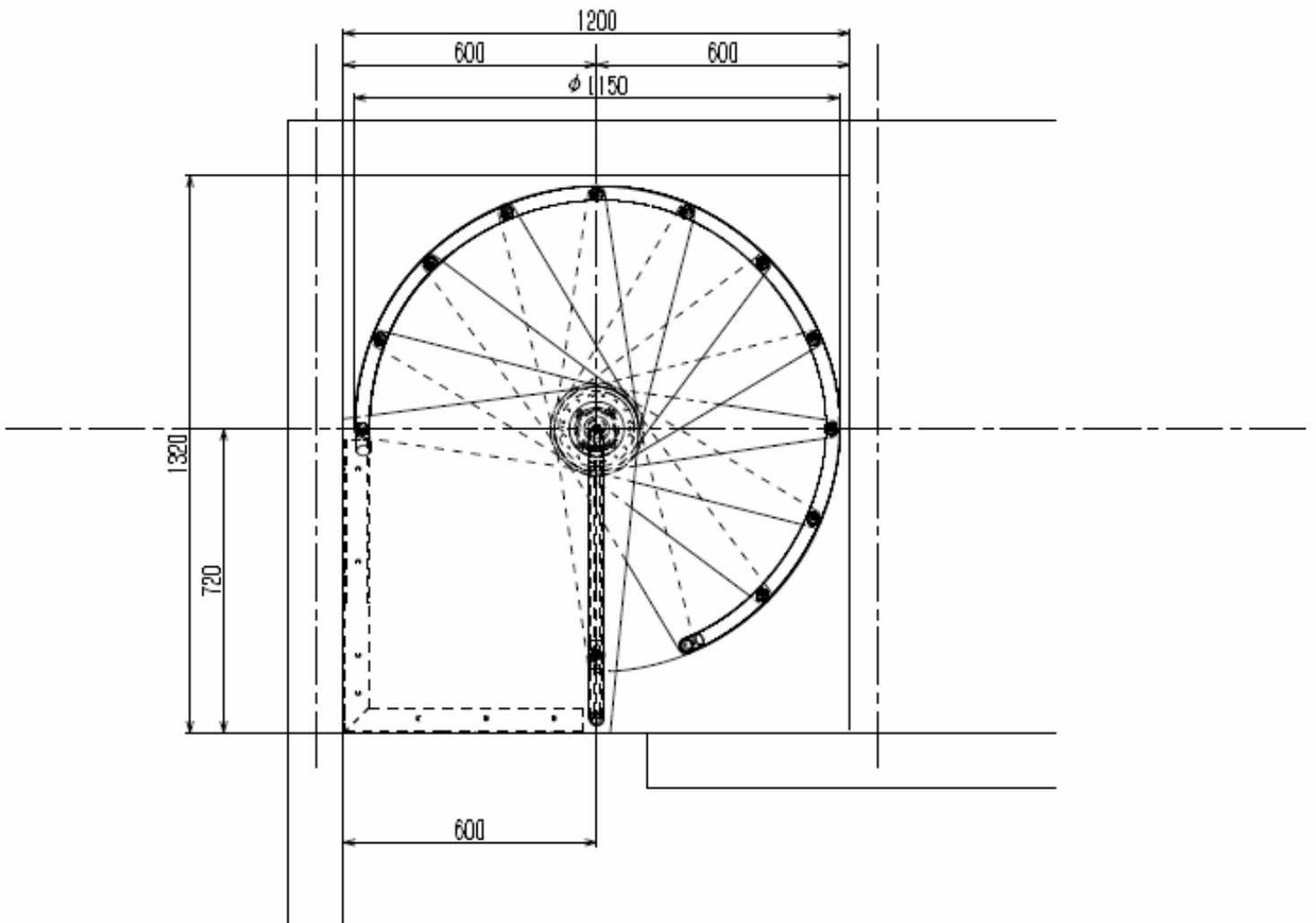


1200 の螺旋階段の製作について

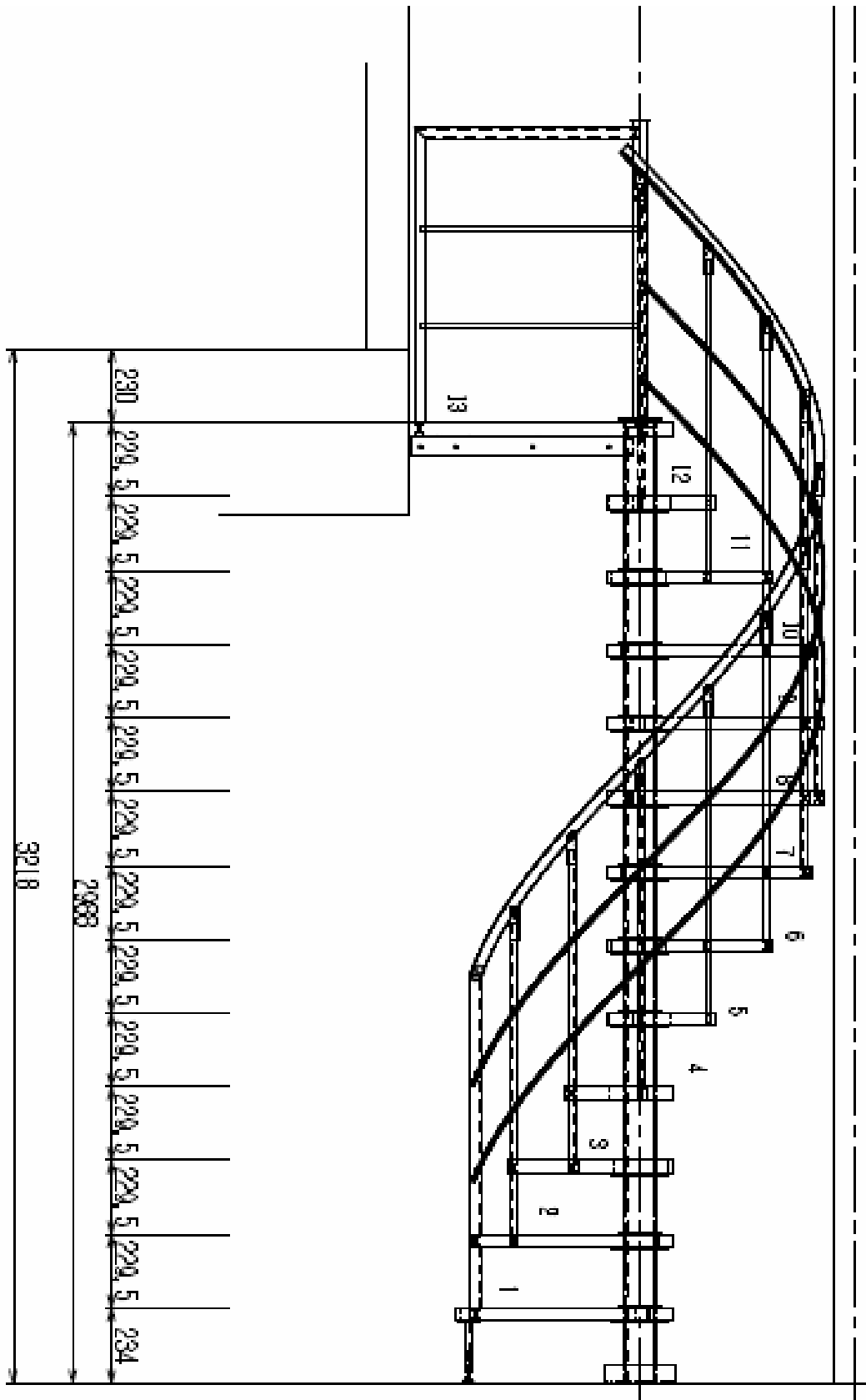
今回、リフォームの現場で3Fから4Fに設置する直径 1200 の螺旋階段の依頼がありました。こんなに直径の小さな螺旋階段は初めてでした。

この階段自体はロフト用に近いものがあり、使用頻度は比較的少ないそうです。しかし、この階段を螺旋階段とし意匠として取り入れたい施主様の願望があるようです。このタイプの螺旋階段の優れた点は螺旋のセンターシャフトの L3000 * 約 80 程度が持ち運べれば内装が仕上がってからでも取り付け可能です。新築、リフォームでもセンターシャフトの固定位置の補強と最上段の踊り場の壁固定位置に固定できる梁等があれば内装仕上がり後の取り付けで OK です。そうすることで他の内装工事にも邪魔になりません。また、取り付け時間は1階分で各条件違いがあるものの大体4から6時間ぐらいでセット出来ています。

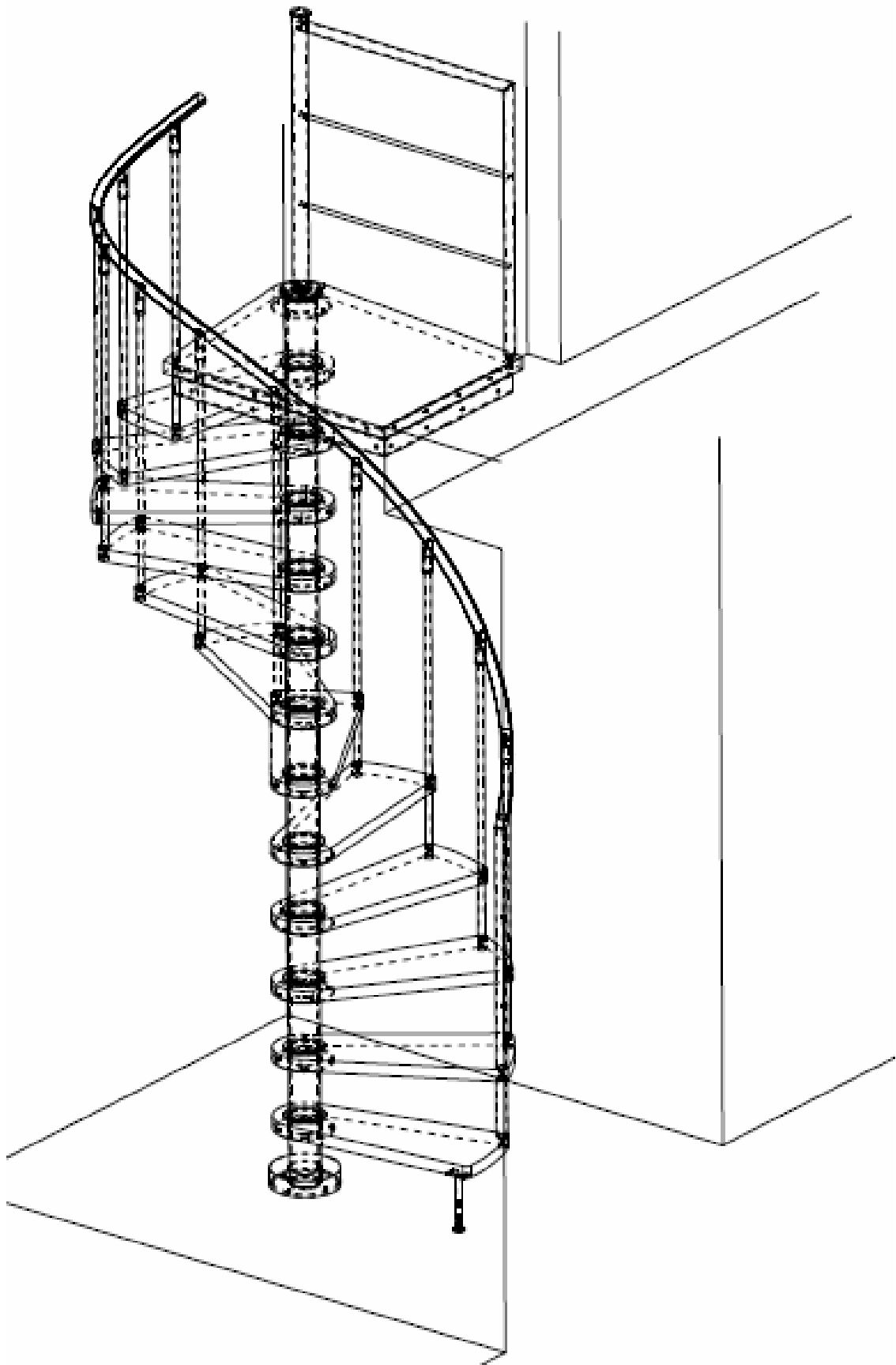
平面図



側面図



パース図





1 . センターシャフトを床固定し、
1,2 段と組み立て開始。



2 . 段板はセンターシャフトの上から
差し込んで組たてます。



3 . 段板は下の段板とパイプにて繋ぎ一体化します。



4 . さらに段板を重ね上げながら手摺の縦
柱も取り付けて行きます。



5. 踊り場近くまで段板を重ね上げていきます。



6. 踊り場取り付け直前です。
ここで踊り場を取り付けながら、
壁との角度 90 度に合うよう
螺旋を多少回転させて調整しま
す。



7. 踊り場と壁が 90 度に合った所で
アングルにて壁固定します。



8. 手摺を固定します。この手摺の黒はお施主様のこだわりの色でした。



9 . 手摺の下に 2 段落下防止横棒付けます。



10 . 踊り場板をセンターシャフトと固定ネジで締め込み、各段の段板の固定にもなります。



11 . 最後に踊り場の固定ネジを被せるようにし、手摺を取り付けて完了です。



仕上がり状況です。

1200 の螺旋階段ですが、ちょっと梯子をねじり上げた形に近い感じに見えますが、梯子より上り下りは楽であり、もちろん安全であります。ゆっくりと上り下りされるようお願い致します。

(株)マルダイ 家具部 Da・Monde 鈴木
平成 22 年 8 月 17 日